

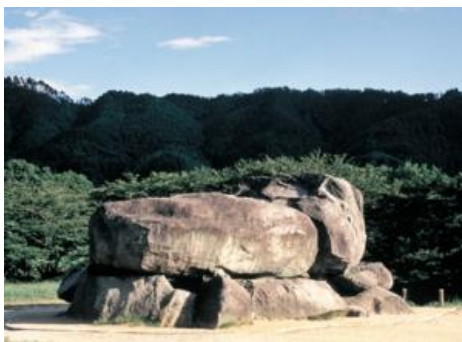
高松塚壁画館 夏季企画展

— 飛鳥・藤原の世界遺産登録 —

「飛鳥・藤原の宮都」 「墳墓」について

「飛鳥・藤原の宮都」は、今年の6月6日にICOMOSからユネスコへ「記載」が勧告されました。いよいよこの夏に韓国の釜山で開催される世界遺産委員会で登録される予定です。

この飛鳥、藤原の2つの宮都は、それぞれ「宮殿・官衙跡」「仏教寺院跡」「墳墓」という3つの類型に区分される19の構成資産からなります。今回の夏季企画展ではその類型の1つ「墳墓」をご紹介します。このパネル展示をご覧の上、飛鳥時代前半の石舞台古墳から8世紀初頭の中尾山古墳、高松塚古墳など7つの構成資産（墳墓）を比較散策して頂きたいと思います。



●展示期間

令和8年7月16日（木）
～9月13日（日）

●開館時間

午前9時00分～午後5時00分
（入館は午後4時30分まで）

●入館料

大人 300円
学生 130円（高校・大学）
小人 70円（小学・中学）

●展示会場

高松塚壁画館

奈良県高市郡明日香村平田439

TEL 0744-54-3340

<https://www.asukabito.or.jp>



< 協力 > 明日香村教育委員会文化財課

< 写真提供 > 橿原市文化財保存活用課

明日香村教育委員会文化財課